

SVブロック

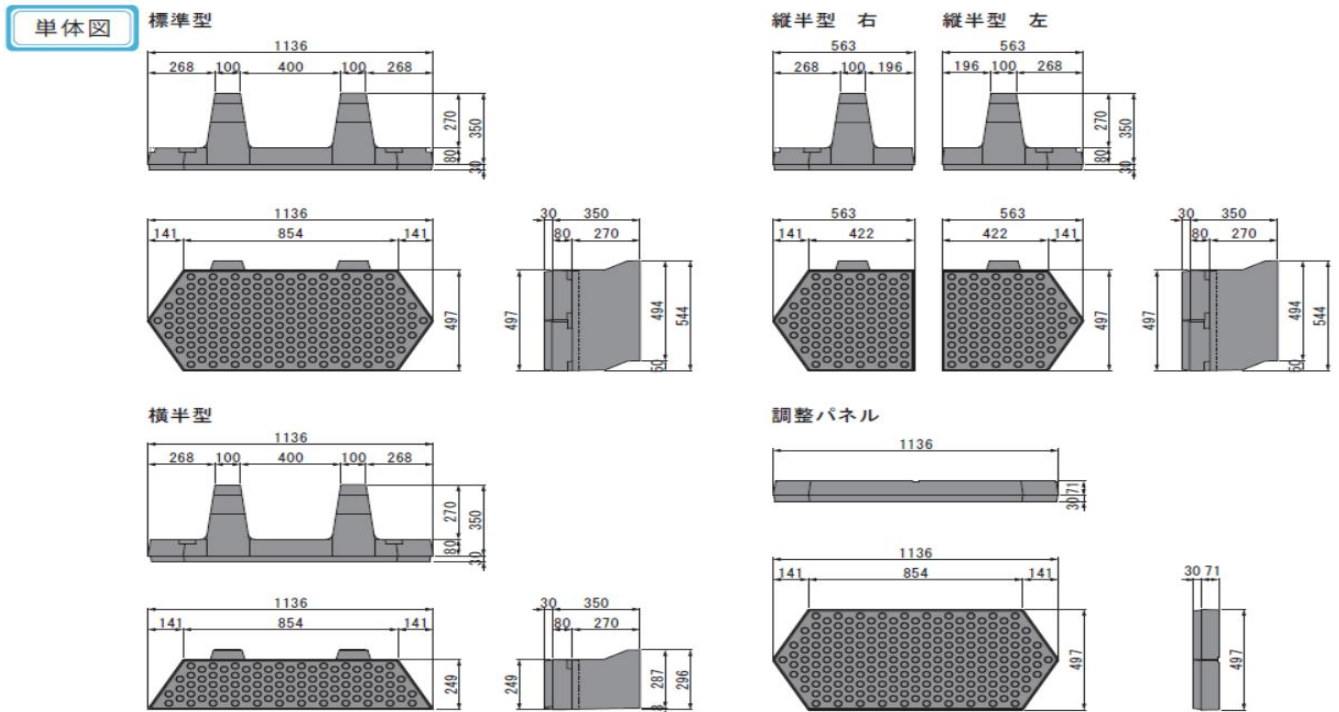


特長

- 連続した目地が通らない形状となっており、クランプにて施工性も向上します。
- 兼用護岸等(環境型)にも対応可能なブロックで、従来の積み(間知)ブロックと同等以上の壁体重量と強度を有しています。
- 面部は多孔質構造で低明度・テクスチャーに優れています。
- その他、ロックアウト式の水抜き穴、㎡当り使用個数2個、専用クランプで省力化が図れます。

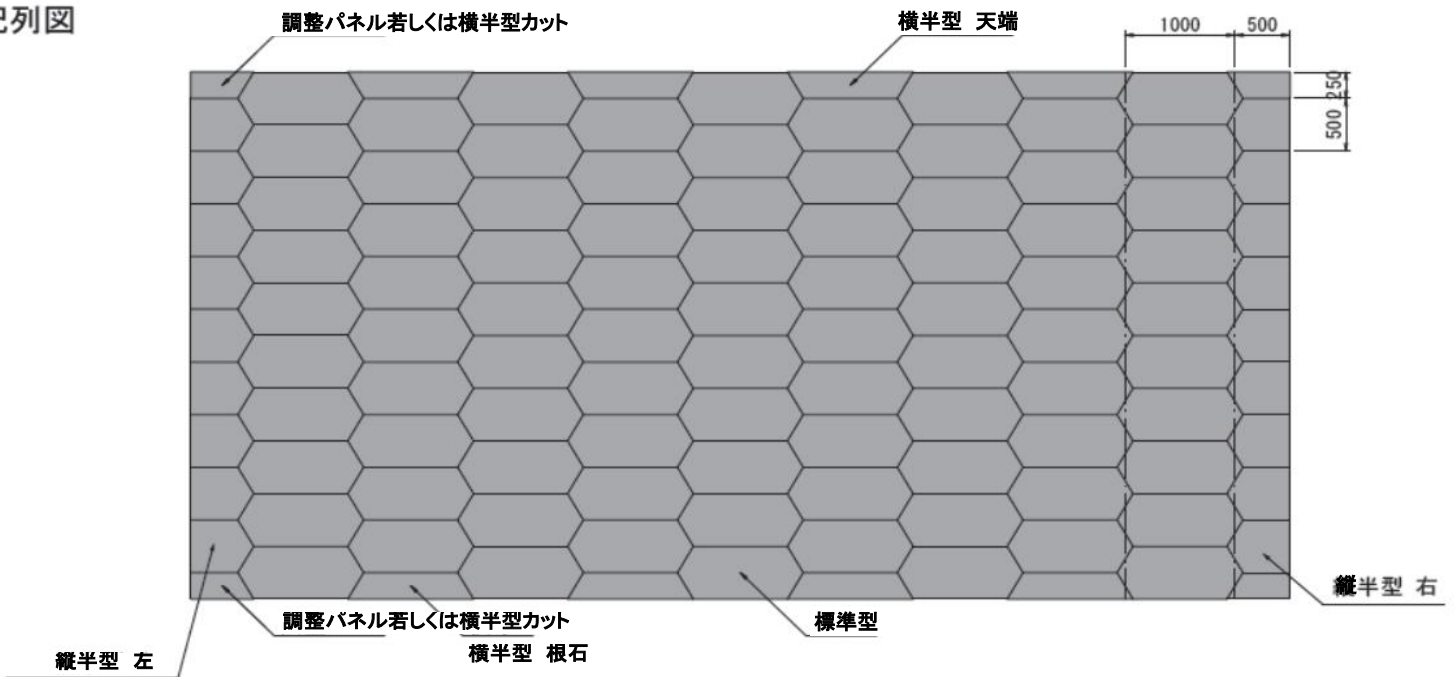
規格	呼び名	呼び寸法 (mm)	参考重量 (kg)	胴込コンクリート (m ³ /個)	使用個数 (個/m ²)
		法長×幅×控え			
	標準型	500×1144 / 856 × 350 (30)	193	0.101	2
	縦半型(右・左)	500×572 / 428 × 350 (30)	93	0.049	4
	横半型(天端・根石)	250×1144 / 856 × 350 (30)	95	0.048	4
	調整パネル	500×1144 / 856 × 71 (30)	104	0.138	2

寸法図



SVブロック

配列図



※縦半型は、正面から見て標準型の左側に配置するものを「左」、右側に配置するものを「右」と呼びます。

標準断面図

